

## 安全で安心なまちづくり実行委員会

### 推進方策・具体的施策について審議

恵庭市や関係機関、団体等が安全で安心な地域社会の実現に向け協議する「令和4年度第1回恵庭市安全で安心なまちづくり実行委員会」(会長・原田裕恵庭市長)が5月9日、恵庭市民会館2階大会議室で開かれました。会議では鏡賀委員を副会長に選任し、今年度の推進方策や



具体的施策などの審議を行いました。恵庭市では、平成21年12月施行の「防犯と交通安全の推進による安全で安心なまちづくり条例」に基づき、安全で安心なまちづくり推進第1次計画(平成23~27年度、第2次計画(平成28~32年

度)を完了。昨年度からは第3次計画(令和3~7年度)がスタートしています。会議には委員13人が出席し、原田会長が委嘱状を手渡ししました。また、昨年引き続き選任された鏡賀副会長(写真下)が「今後も安全で安心なまちづくりのため、皆さんから意見をいただいて進めて参りたい」と力強く抱負を述べました。

恵庭市における令和3年度の犯罪発生件数は前年度比56件の増加で、コロナ禍で減少傾向だった窃盗事案が増加に転じた。死亡交通事故は昨年の0件から今年1件発生。特殊詐欺も件数の減少とは逆に被害総額は増えており、被害防止対策が急務となっています。



具体的施策案としては、自転車シミュレーターを活用した交通安全教室(5月)や飲酒運転根絶見廻り隊の啓発活動(12月)など新たに6件が実施計画に盛り込まれました。

(編集部 伊藤)

恵庭ライオンズクラブ(LC、水上勝義会長、写真上左側)と北海道文科大学(渡部俊弘学長)が5月12日、人材育成や教育分野で協力し合い、地域社会発展への寄与を



恵庭LCと北海道文科大学が包括連携協定を締結

目指す包括連携協定を締結しました。この日は同大学にて調印式を行い、水上会長と渡部学長が協定書を交わして相互協力を約束しました。恵庭LCでは青少年

調印式には恵庭LCから水上会長ら役員5人が出席。大学からは渡部学長のほか副学長2人と事務局長が立ち会いました。調印を終えて、水上会長は「今年1月に渡部学長か

健全育成事業の一環として、全国各地から集まる同大学の学生たちにLCへの理解を深めてもらい、地元恵庭市の雇用促進に繋げようと活動を展開。一方大学側でも学園として80周年を迎えるのを機に、食の分野から地域に根差した教育の充実を図ろうと民間との連携強化を模索。今年1月から両者で交渉を続けてきました。

一方、渡部学長も前職の東京農大時代にLCやロータリークラブと交流を深めた過去を踏まえて「学生たちと地域の人たちや企業、団体とのつながりが人間形成のきっかけになる」と連携の意義を強調。「大学の教職員とともに、学生たちを育てていただければ大変ありがたい」と協力を要請していました。

(編集部 伊藤)

## 恵庭市消防署主催の救命講習に和光小6年1組34人が取り組む



恵庭市消防署が主催する救命講習が5月11日、恵庭市立和光小学校で開かれました。恵庭市教育委員会と連携して今年度から本格的に授業に採用されたもので、この日を皮切りに市内8小学校で6年生を対象にした救命講習が順次開催されます。

授業を通して応急手当の重要性などを理解し、心停止の人を発見した際に「何をしたら良いか」を学ぶことで救命率の向上につなげようという救命教育の一環。2011(平成23)年にさいたま市で発生した桐田明日香さん(当時小6)の死亡事故を教訓に、恵庭市でも今年度から体系的な授業カリキュラムとして本格導入されました。

市内初の実践講習となったこの日は、同校の6年1組34人が受講。恵庭市消防本部救急救命士の

今野達也さんが講師を務め、胸骨圧迫(心臓マッサージ)の正しい実施方法、心停止で倒れた人を蘇生するAED(自動体外式除細動器)の使い方など基本的な内容を説明しました。

受講した小林壮瑠(たける)くんは「AEDは何に使うのか最初は分からなかったけど、今回の講習で初めて知りました。疲れたけど、人の命に係わることなので一生懸命学びました」と笑顔を見せていました。

講師の今野さんは「ただ見ているだけでなく『119番通報すること』『胸骨圧迫(心臓マッサージ)をすること』がとても重要です」とポイントを強調。恵庭市消防署では11月までに市内全小学校で救命の輪を繋げる取り組みを進める方針です。

(編集部 伊藤)

## 恵庭市から 防災無線更新工事のお知らせ

平素皆様には、公共事業の執行についてご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。この度、下記のとおり防災無線更新工事を実施することとなりました。工事期間中は片側交互通行となる期間がございます。ご不便をおかけすることと存じますが、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

### 工事期間 / 6月1日~10月下旬予定

【工事概要】市内61箇所に設置している屋外拡声子局の更新を実施いたします。工事は、新設屋外拡声子局を設置後、既設屋外拡声子局の撤去となりますが、新設屋外拡声子局が市役所から電波の受信を正常に受信できているか試験を行ってからの撤去作業となりますので1箇所につき、新設工事と撤去工事の2回を予定しております。更新工事の地区及び、建柱基数は右記の通りです。

- ①島松地区：6基
- ②恵み野地区：11基
- ③恵庭西地区：16基
- ④恵庭東地区：22基

